

徘徊

興奮・暴力

帰宅願望

認知症介護成功事例に関する調査結果

概要版

～成功事例から見る徘徊・興奮・帰宅願望ケアの傾向～



徘徊

興奮・暴力

帰宅願望

認知症介護成功事例に関する調査結果

～成功事例から見る徘徊・興奮・帰宅願望ケアの傾向～ 概要版

目次

I . はじめに	1
II . 調査の概要	2
1. 目的	2
2. 調査の方法	2
A. 調査の対象者	2
B. 調査の時期	2
C. 調査データの取り扱いについて	2
D. 調査の内容	3
E. 調査票の回収数	4
F. 有効回答票について	4
III . 調査の結果	5
1. 徘徊への成功事例調査	5
A. 回答者の傾向	5
(1) 年齢・性別	5
(2) 職名・資格	5
(3) 所属事業所・開設年	6
(4) 認知症介護経験年数	6
(5) 回答者の全体傾向	6
B. 高齢者の傾向	7
(1) 年齢・性別	7
(2) 認知症の原因疾患	7
(3) 認知症と身体障害の重症度	7
(4) 徘徊が始まった時期と軽減するまでの期間	8
(5) 徘徊時の様子	9
C. 成功したケアの傾向	10
(1) ケア体制の整備	10
(2) コミュニケーションの工夫	10
(3) 活動支援	11

(4) 人間関係の調整	12
(5) 環境の調整	12
(6) 身体的なケアの実施	13
* 徘徊へのケアの特徴	13
D. 徘徊へのケアに有効な視点	14
(1) 環境調整における有効な視点	14
(2) コミュニケーションにおける有効な視点	15
(3) 活動支援における有効な視点	16
(4) 身体ケアにおける有効な視点	17
(5) 関係調整における有効な視点	18
(6) ケア体制整備における有効な視点	19
* 徘徊へのケアに有効な視点の傾向	19
E. 失敗したケア方法	20
2. 興奮・暴力への成功事例調査	22
A. 回答者の傾向	22
(1) 年齢・性別	22
(2) 職名・資格	22
(3) 所属事業所・開設年	23
(4) 認知症介護経験年数	23
(5) 回答者の全体傾向	24
B. 高齢者の傾向	24
(1) 年齢・性別	24
(2) 認知症の原因疾患	24
(3) 認知症と身体障害の重症度	25
(4) 興奮・暴力が始まった時期と軽減するまでの期間	25
(5) 興奮・暴力時の様子	26
C. 成功したケアの傾向	27
(1) ケア体制の整備	27
(2) コミュニケーションの工夫	27
(3) 活動支援	28
(4) 人間関係の調整	29
(5) 環境の調整	29
(6) 身体的なケアの実施	30
* 興奮・暴力へのケアの特徴	30
D. 興奮・暴力へのケアに有効な視点	31
(1) 環境調整における有効な視点	31
(2) コミュニケーションにおける有効な視点	32

(3) 活動支援における有効な視点	33
(4) 身体ケアにおける有効な視点	34
(5) 関係調整における有効な視点	35
(6) ケア体制整備における有効な視点	36
*興奮・暴力へのケアに有効な視点の傾向	36
E. 失敗したケア方法	37
3. 帰宅願望への成功事例調査	39
A. 回答者の傾向	39
(1) 年齢・性別	39
(2) 職名・資格	39
(3) 所属事業所・開設年	39
(4) 認知症介護経験年数	40
(5) 回答者の全体傾向	40
B. 高齢者の傾向	41
(1) 年齢・性別	41
(2) 認知症の原因疾患	41
(3) 認知症と身体障害の重症度	41
(4) 帰宅願望が始まった時期と軽減するまでの期間	42
(5) 帰宅願望時の様子	43
C. 成功したケアの傾向	44
(1) ケア体制の整備	44
(2) 活動支援	44
(3) コミュニケーションの工夫	45
(4) 環境の調整	46
(5) 人間関係の調整	46
(6) 身体的なケアの実施	47
*帰宅願望へのケアの特徴	47
D. 帰宅願望へのケアに有効な視点	48
(1) 環境調整における有効な視点	48
(2) コミュニケーションにおける有効な視点	49
(3) 活動支援における有効な視点	50
(4) 身体ケアにおける有効な視点	51
(5) 関係調整における有効な視点	52
(6) ケア体制整備における有効な視点	53
*帰宅願望へのケアに有効な視点の傾向	53
E. 失敗したケア方法	54
IV. 最後に	56